

学校だより



# ふじ美が原

## 白鈴祭テーマ

## 輝進

## ～全員主役 輝く個性～

特集：第10回白鈴祭

去る、9月27日(金)、28日(土)に、「第10回 白鈴祭」が開催されました。生徒会の役員が推進役の中心となり、全校体制で夏休み前から準備を進めてきました。日頃の学習成果の発表を中心に、様々な生徒の姿がカー杯にあふれる二日間となりました。



階段アート(美術部)



きれいな校舎で!

前日は、各教室で展示の飾り付けや会場の準備を協力して行っていました。体育館へ通じる階段には、今年も美術部の皆さんによる素敵な階段アートが貼られ、ぐっと華やかな雰囲気になってきました。準備の後、きれいにしてお客様をお迎えしようと清掃も頑張っていました。

1日目は、生徒会役員・実行委員の楽しい劇、歌とダンスで始まり、正副会長による力強い開祭宣言がされ、第10回白鈴祭が開幕しました。



開祭宣言!



午前中のステージ発表は、1年生の総合的な学習の時間の学習発表と英語科のスピーチが行われました。ステージ発



準備もみんなで!



1年総合発表

英語スピーチ



クラスで団結 大縄飛び



縦割りクラスで



### 【英語スピーチ】

牛山さんは「A Dive into Foreign culture」というテーマでニュージーランド研修で体験し感じたことについて、小口さんは「Can't Wait for the Tokyo Olympics」というテーマで感銘を受けたオリンピックのアスリートについて、小林さんは「Part of My Life」というテーマで3年間の部活動について英語でスピーチしてくれました。

表の次は展示見学の時間。各教科の展示や部活動、PTA 作品展などの見学をしました。

お家の人に作ってもらったお弁当を食べた後、午後は体育祭になります。からりと晴れた秋空のもと、縦割りクラスごとに工夫した応援合戦を行い、体育祭がスタート。富士見中学生のエネルギーのすごさを感じ、先生や見守る保護

者の方も元気をもらったのではないのでしょうか。

様々な種目の障害物競走、クラスで団結した大縄跳び、縦割りで力を振り絞って引っ張り、綱引きを楽しみました。

2日目は、オープニングのあと、2・3年生の総合的な学習の時間の発表、広島体験学習の報告、国語科、体育科の選択ダンスのステージ発表に続き、合唱部と吹奏楽部の演奏が行われました。

2年生の総合の発表は、キャリア教育・職場体験で学んだことや感じたことなどを劇やプレゼンを使って全員で発表しました。日頃の教科学習で学べない貴重な経験ができたことが伝わってきました。聞いていた1年生の中には、「自分も来年は〇〇の体験をしたい」と話し、めあてをもったようです。



縦割りの応援合戦



障害物競走

縦割り学級で力を合わせる





## 国語の詩・短歌発表



3年生はクラスごと分担して、修学旅行を通して古都・文化について学び感じたこと、諏訪養護学校との交流、富士見町の福祉について学んだことを生かして認知症サポーター養成講座として発表しました。国語科では、富士見高原詩のフォーラム」上位入選作品と各学年の短歌作品が発表されました。生徒たちの感性豊かな表現が映像とともに伝わってきほのぼのした気持ちになりました。選択ダンス発表では、数名のグループごと自分たちで考えた動きやポジションチェンジなど工夫した発表がされました。

## 2年総合発表



## 3年総合発表



この場にいる生徒たちが今まで見たことのない景色を感じてくれたらうなとうれしく思いました。

日頃より、富士見中学校を支えてくださる保護者、学校サポートボランティア、町教委関係者の皆様をはじめ、地域のたくさんの皆様に見ていただきながら、10回目の白鈴祭が開催できたこと、誠にありがとうございました。



合唱部発表



吹奏楽部公演



## 【1年生】

最後の1秒まで楽しませてくれた3年生。とても楽しかった。感謝です。

- ★今日、白鈴祭が終わりました。振り返ってみるとあっという間でした。3年生が中心に作ってくれた白鈴祭は、とても楽しかったです。最後の1秒まで楽しませてくれた3年生のみなさん、ありがとう。そして、来年は僕たち2年生が見ているから伝えるに変わりたいです。
- ★白鈴祭がありました。オープニング劇から始まって、1年生の講座別の発表でした。私は役割がなかったため、座っただけでした。体育祭では、みんなで協力したり、縦割り応援をしたりしました。練習の成果を発揮できてよかったです。2日目は他学年の発表を聞いて、勉強になったこともありました。白鈴祭、楽しめてよかったです。
- ★初めての白鈴祭でした。自分の総合発表の 때가、一番緊張しました。劇もとても面白くて、生徒会の皆さんはとてもすごかったです。一番感動した発表は、広島研修の発表でした。写真がちょっと目をそらしたくなるようなものばかりでした。これが日本の現実なんだと思って目をそらすに見ました。とても面白かったし、楽しい白鈴祭でした。白鈴祭を作り上げてくれた全てのみなさまに感謝したいです！

## 【2年生】

3年生のすごさ。3年生からたくさん学ばせてもらいました。来年は自分たちが〇〇

- ★歌やダンスなど、盛り上がるときにみんなに声をかけ盛り上げることに参加することができた。3年生はそれ以上の盛り上がりで、これをやるためにたくさんの準備があったと思うと、達成感がすごいのではないかと。来年は自分たちが中心になってがんばりたい。
- ★2日目に印象に残っていることは部活動発表です。ステージに立ったとき、ものすごく緊張していました。でも、前日に何人かの人にメッセージをもらったので、それを読んでいたら、いつの間にか緊張がとけていました。本当に楽しくて、あっという間の30分でした。この2日間で思ったのは、3年生のすごさです。のるときは全力で、仕事をするときには全力でやり遂げていました。本当にステキな姿でした。準備でも本番でも、3年生からたくさん学ばせてもらいました。来年は、2年生が運営していきます。そのときに、後輩に、今の私と同じようなことを思ってもらいたいです。今年の3年生を超えられるくらいの勢いで、頑張っていきたいです。



## 【8年生】

# 3年になって私たちが見た景色は。。。 最幸の白鈴祭

★今日、白鈴祭が終わりました。これまで僕達はこの日のために居残りをしたり、朝早く来たりと準備を進めていました。しかし、この日が終わったので、準備のために居残ったり早く来ることはもうないでしょう。今思うと、あれだけ大変だった日常なのに、またあの状況に戻りたいと考えてしまうのは、それほど充実していたからなのかと思います。しかし、まだ生徒会は終わっていません。最後の最後まで手を抜かないで頑張っていきたいと思います。

★僕たちにとって最後の白鈴祭がありました。僕は、役員ではなかったけれど実行委員など、色々やって支えられた気がしました。今までの1、2回は本気でバカになって楽しむということがあまりできていませんでした。でもこの2日間バカになることができました。本当に最高の白鈴祭になりました。ここで学んだことをこれからに活かしていきたいです。

★私たちが見た景色

9月27、28日 白鈴祭。

【3年前】。。。私が見た景色は全校が一体となり、肩を組んで跳びはねる姿。。。それはもう感動的なものでした。3年生、2年生が私たちを楽しませようとしてくれて、それに2・3年生自身もバカになって、思いっきり楽しんでいました。「白鈴祭がずっと続いたらいいのに。。。」そう思ってさみしく感じたこともありました。「私も3年生みたいにすごい白鈴祭を創り上げたい」と強く思ったこともはっきりと覚えています。でも、それはほんの一部で、きっと3年生は(もっと)違う景色を見ていたと今になって分かるような気がします。同じ空間にいるのに。。。一緒に盛り上がっているのに。。。そこには私たちがその時には見えなかった裏側、数知れない努力があったのだと思います。(中略)

【3年後】。。。私が見た景色は、「見たこともない景色」全校が一体となり、笑顔で楽しんでいる姿。自分もバカになって盛り上がっている最幸の壮大な景色でした。役員だけじゃなく、一人一人が創ろうとしたからこそ味わえた何ともいえない感動。思わず涙がこぼれてしまいました。すごく幸せな気持ちになりました。このような素晴らしい白鈴祭を創ることができたのは、初めてながらも一生懸命楽しんでくれた1年生。1年生かに3年生からの波を送ろう、支えようと盛り上げてくれたり、自分の仕事に責任を持って取り組んでくれた2年生。(そして)何より3年生として、発表、ダンス、歌と全校を巻きこんで盛り上げてくれたり、日常の場面でも当番を代わってくれたり、大きな声とノリで集会を盛り上げてくれたり。。。とたくさん協力してくれた3年生のみなさん。本当に皆さんのおかげです。ありがとうございました。校長先生のおっしゃっていた「いろんな関わり方」で全校が支えてくださっていました。全校制作も、ステージバックもものすごくいい作品に仕上がりました。また(ステージの)練習を重ね、準備をしてくれた活性化、放送委員。発表してくれたみなさん。夏休みなども登校し、一緒に準備からコツコツを大切にやってきた運営委員のみんな。(中略)いろいろな場面で協力、指導してくださった先生方。送り迎えやお弁当をつくってくれた保護者のみなさん。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。「Don't stop！」私たちはこれからも進み続けます。白鈴祭を通し、たくさんの方々への感謝、過程・準備の大切さ、「みんなを楽しませたい」そう思ったら、自分がまずは思いっきり楽しむことなど。。。多くのことを感じ、学びました。これから引き継ぎに向け、学んだことを生かし、生徒会を盛り上げていきます。日常生活でも、合唱祭に向け、活かしていきたいです。最後に私たちは全校のみなさんに幸せな気持ちを与えることはできたのでしょうか。もしそうであつたらうれしいし、テーマを達成することができたと思います。たとえ、そうでなくても全校で創り上げたこの「第10回白鈴祭」が心のどこかにあって、思い出すだけで幸せな思いになれるような。。。そんなものであってほしいです。そして1・2年生が白鈴祭を創っていく時に、それぞれが「見たこともない景色」を味わえるような素晴らしいものを目指して、創り上げてほしいです。長く、大変なこと、準備があるかもしれませんが。でもその先にほんの一瞬だけかもしれないけど、幸せなものがあるはず。頑張ってください。第10回白鈴祭テーマ「輝進 ~全員主役 輝く個性~」最幸なものことができました！！

## 校長先生の話

これが文化祭だと思いました。君たちが普段学んでいること、大切にしようとしていること、そういった、まさに富士見中学校の文化が凝縮された二日間でした。私は、改めて、富士見中学校という学校を、そこで日々生活している君たちのことを、誇りに感じています。

では、まず初めに、全校の皆さんの先頭に立ち、中心となって企画・準備・運営を進めてきた生徒会役員の皆さんに敬意を表したいと思います。本当にお疲れ様でした。この瞬間を迎えるまでには、多くの苦勞があったと思います。やるべきことの多さに心が折れそうになったり、うまくいくのだろうかとか不安を感じたり、時には友との間で葛藤を抱えたり、様々な思いを感じてきたことでしょう。平坦な道ではなかったと思いますが、君たちは立派にやり遂げました。素晴らしい時間を共有させてもらった者として、お礼を言わせてください。ありがとう。

そして3年生の皆さん。皆さんは、随所に、1・2年生をリードする姿、こうやって取り組むんだぞという姿を見せてくれました。後輩たちの目に、皆さんの姿は頼もしく映ったことでしょう。心の中には、一生懸命頑張っている役員の皆さんを仲間として支えたい、そんな気持ちもあったのではないかと思います。ありがとう。

さて、全校の皆さん。皆さんに二つのことを話したいと思います。

一つ目。大きなことを実現させる時、そこには様々な関わり方がある、ということです。

この白鈴祭においても、中心となって準備・運営を進めてくれた生徒会役員の皆さんがいました。日頃の部活動の成果をステージで披露してくれた合唱部や吹奏楽部の皆さんがいました。総合や教科学習で学んできたことを発表してくれた皆さんがいました。それだけではなく、君たち一人ひとりが各教科の学習で制作した数々の作品、これを展示して多くの方に見ていただくことも関わりの一つでした。それらの作品を、興味をもって見た、というのも白鈴祭への関わりでした。体育祭で、みんなを笑わせて、雰囲気を盛り上げてくれた人、精いっぱい、楽しく競技に参加した人、これも白鈴祭への関わりでした。ダンスを楽しく踊ったり、テーマソングを元気に歌ったりしたこともそうでした。そして、忘れてはならないのは、この体育館の照明やBGMやカーテンの開け閉めを担当してくれた人たちです。この人たちは、裏方として白鈴祭を支えてくれました。

何か一つのことを成し遂げようとするとき、そこには、様々な関わり方があります。大切なことは、皆で何かを創り上げていくとき、今の自分にできることは何だろうかとか考え、それを行動に移していくことだと思います。

ロップさんは、光と影のことを言っていました。まぶしい光が近くにあると、「自分なんて…」と思ってしまうこともあるかもしれませんが、そんなことはありません。大きな光だけが光ではありません。小さく見える光も大切な光です。

二つ目。多くの人で何かを創りあげるのは魅力的だ、ということです。  
世の中には、一人でできる楽しいことももちろん沢山あります。更に言えば、一人だからこそ味わえる楽しさもあるでしょうし、時には一人になって、自分を見つめたり、じっくり考えたりする時間も必要だと私は思っています。

それと同時に、他の人と一緒に取り組むからこそ味わえる楽しさ、喜びもあります。一人の力では実現できないことも、多くの人で力を合えば実現できることがあります。とは言え、他の人と共に何かを創りあげるという場合には、その人の考えと自分の考えにずれがある場合ももちろんあります。それは当然のことです。ですが、自分の考えを伝え、相手の思いを聴き、そのずれを小さなものに変えていく努力をしながら物事を実現していく過程には、一人で何かに取り組むときとはまた違った、大きな魅力が存在していると思います。この白鈴祭も、間違いなくそうした取り組みの一つだと思っています。

二つのことを話しました。

今、私が皆さんに願うこと、それは、第10回白鈴祭というこの経験を心の引き出しに入れておいてほしいということ、そして、これから先、必要な時にいつでも引き出しから取り出して、自分がどんな行動をしたらよいか考える時の手がかりにしてほしい、ということです。

以上で私の話を終わります。この後の閉祭宣言を心に刻もうと思います。

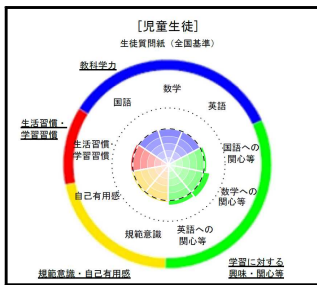
## 平成31年度 全国学力・学習状況調査の結果について

毎年4月に行われている「全国学力・学習状況調査」の結果が8月末に届きました。今回は、初めて英語で一人一人が実際にPCを使って「話すこと」についての調査を行いました。

本校生徒の状況は、国語・数学・英語とも、全国平均並びに全県平均に対して同程度およびやや上回る平均正答率でした。

国語は、特に「関心・意欲・態度」「話す・聞く」「記述式の回答」は全国より5%前後上回っていました。課題としては、「言語に対する知識・理解・技能」がやや弱い傾向が見られます。数学は、「数学的な見方考え方」が優れている反面、「数学的な技能」がやや弱いものの全国平均と同程度でした。英語は、「聞くこと」「話すこと」について全国平均を5~10%上回っていますが、「読むこと」「書くこと」についてやや弱い傾向が見られます。各教科、結果を踏まえ、普通の授業の中で、考えて書いたり話したりする活動を取り入れていくなどの改善を図っていく予定です。

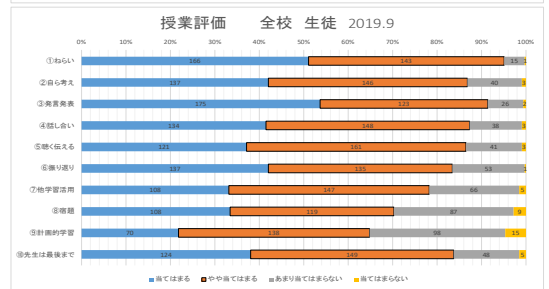
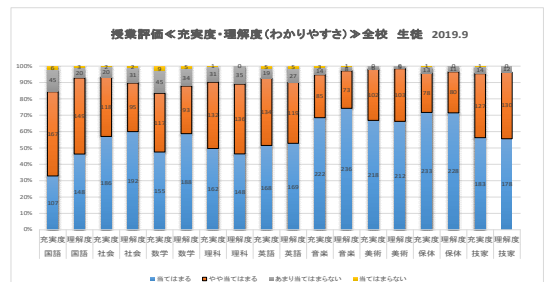
また、学習状況などの生徒質問用紙における回答では、特に、「国語、数学、英語への関心等が高い」「規範意識」「読書する時間や好きな」生徒の割合が県・全国平均を大きく上回っており、前向きに努力し、取り組もうとする富士見中生のよい姿が出ていました。「朝食をしっかり取る、起床・就寝時刻」などきまりのよい生活習慣も高いポイントでした。このような結果から、保護者の皆様や地域の皆様が、教育に熱心であり、丁寧に子どもたちを育てていただいていることが伺え、大変ありがたく思っております。課題としては、「計画を立てた家庭学習」「一日あたりの学習時間」「地域行事への参加」「家での会話」などがやや少ない傾向がうかがわれます。また、「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか」では約92%の生徒が肯定的な回答で全国平均を大きく上回っています。



また、「自分にはよいところがあると思いますか」では、平均を下回っていました。「将来の夢や目標」を持っている生徒の割合も多い富士見中生に、さらに自己肯定感を高めるような指導・支援をしていきたいと思っています。

## 生徒による授業評価

また、今年度も全校生徒への無記名による授業評価アンケートをとりました。各教科とも多少の差はあるものの、「授業の分かりやすさ」「楽しいなど授業の充実度」は肯定的な評価が90%前後でした。また、全国学カテの結果と同様に、「家庭学習での予習復習」「自分に必要な計画的な学習」が十分できていないと感じている生徒が4割ほどいます。「話し合い、考えを深める活動」「自分の考えを伝える活動」「学んだことを他教科や生活に活用」など、さらに授業の改善を図って参りたいと思います。



## 全教室に大型TVが入り、PCも更新、タブレットPCも導入されました。

夏休みから9月末にかけて、今まで使っていたパソコンや視聴覚機器が更新されました。教室には60インチの液晶TVが配置され、連絡など掲示板を送る機能、校内映像放送が大画面でできるようになるとともに、マルチメディアサーバからビデオ映像を再生したり、各種教材を提示したりすることもできるため、早速多くの先生が授業で活用しています。生徒たちも合唱の練習などに音源を再生して活用しています。視覚的な支援の他、新しく配備された生徒用タブレットを使ってグループ活動や話し合いなど双方向での活用が期待されます。財政などが厳しい中、生徒たちが学ぶ環境を整えていただき、地域をあげて学校教育を大切にいただいていることを改めて感じます。ありがとうございます。



10周年記念事業  
全校生徒で制作中 →



富士見町立富士見中学校  
諏訪郡富士見町富士見四六五四番地  
TEL 0266-62-2009  
FAX 0266-62-7409  
担当 油井 彰